

## 第2章 地域の概要

### 1 熊本・上益城地域の概要

県計画では、熊本市地域と上益城地域をひとつの保健医療圏として設定し、熊本・上益城圏域としています。

県内には10の保健医療圏が設定されており、そのうち熊本・上益城圏域は、人口・病床数ともに最大規模であり、県全域の約半数を占めています。

#### <熊本市地域>

熊本市は、熊本県の中央部に位置しています。人口は737,850人で、熊本県人口の42%を占めており、面積は390.32平方キロメートルで、熊本県の面積の5%を占めています。

熊本市は、中央部に住宅や大規模商業施設が多く、その市街地を取り囲む形で農業生産地帯が形成されています。利便性が高い公共交通沿線に人口が集中しており、多くの商業施設や行政施設、学業施設も密集しています。

また、九州各県へ通じる高速道路や市内中央を縦断する国道57号、さらに新幹線などの広域交通の要衝となっています。



#### <上益城地域>

上益城地域は、熊本県の中央部に位置し、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町の5町から構成されています。人口は81,739人で、熊本県の人口の4.8%です。面積は783.96平方キロメートルで、熊本県の面積の11%を占めています。

熊本市に隣接し、ベッドタウンとして都市化が進む平坦部と、豊かな自然と歴史文化が存在する山間部に分かれます。平坦部では、集客数が多い阿蘇くまもと空港、グランメッセ熊本、大規模商業施設があり、熊本市との交流人口も多くなっている一方、山間部では過疎化・高齢化が平坦部よりも早いスピードで進んでいます。

九州中央自動車道の整備が進んでおり、山間部への交通の利便性も向上しました。

## 2 熊本・上益城地域の保健医療に関する概要

### (1) 人口構造と今後の見通し

#### <熊本市地域>

熊本市の人口は、2016年（平成28年）から出生数が死亡数を下回る自然減に転じており、2020年（令和2年）の国勢調査において738,865人で、戦後初の人口減となりました。2022年（令和4年）の人口は737,850人であり、今後も減少が続く見込みです。

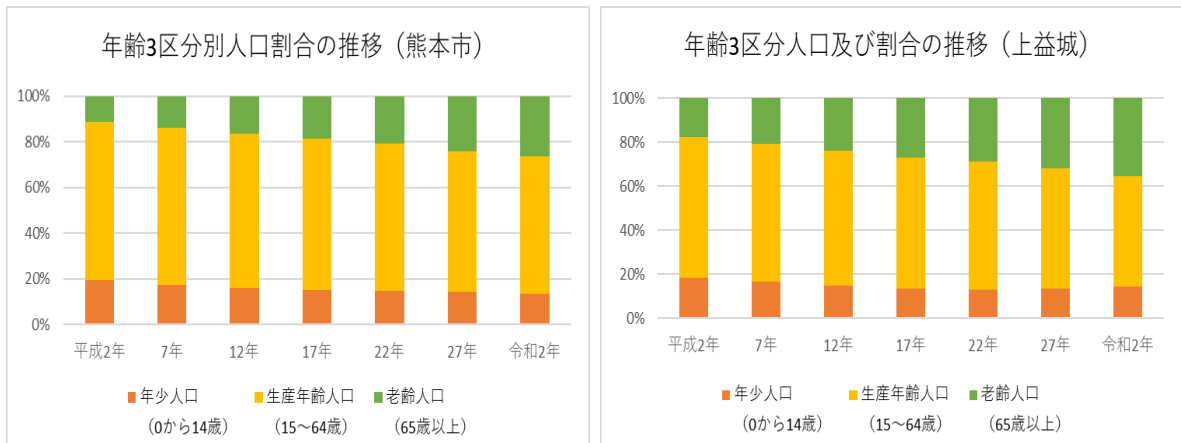
熊本市の高齢化率は27.1%と県平均の32.1%を下回っているものの、将来推計によると、年少人口と生産年齢人口は減少する一方で、老年人口は増加を続ける見込みであり、2040年（令和22年）には32.8%に達すると推計されています。（なお、熊本市人口ビジョンによると33.1%と推計されています。）

#### <上益城地域>

上益城地域の人口は2005年（平成17年）の89,755人をピークに年々減少しており、2022年（令和4年）には81,739人に減少しました。将来推計によると、今後も急速に人口減少が進み、2040年（令和22年）には66,327人まで減少する見込みです。

上益城地域の高齢化率は35.6%と県平均の32.1%を上回っており、今後も高齢化が進む見込みであり、2040年（令和22年）には39.3%に達すると推計されています。

<参考> 熊本・上益城地域の年齢3区分別人口割合の推移



出典：熊本県推計人口調査（R4.10.1）

2025年（令和7年）には、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、国民の4人に1人が高齢者という超高齢社会となります。

医療や介護の需要が急増する一方、労働力人口は減少するため、医師や看護師等の人手不足や、税収が下がることによる社会保障費の不足など、いわゆる2025年問題に直面する中で、この問題を解決するべく「地域包括ケアシステム」や「在宅医療」の推進など、保健・医療・福祉制度の中心を「医療」から、「生活」を支援するケアを重視する方向へとシフトする施策の展開が求められます。

## (2) 医療提供体制・患者の受療動向等

### <熊本市地域>

熊本市の医療提供体制は、病院 91 施設、一般診療所 570 施設、歯科診療所 407 施設、薬局 387 施設です。急性期医療を担う拠点病院や特定の専門分野で高度な医療を提供する医療機関が多くあり、熊本市が県全体の中核的機能を担っています。

患者の受療行動について、熊本・上益城地域の患者の 92.2%が圏域内の医療機関に入院しており、そのうち熊本市の 91.1%の患者が熊本市内の医療機関に入院しています。また、近隣である上益城・宇城地域からの流入は半数近くに達している状況です。

### <上益城地域>

上益城地域の医療提供体制は、病院 12 施設、一般診療所 46 施設、歯科診療所 27 施設、薬局 43 施設です。隣接する熊本市の医療機関をかかりつけ医とする住民もいます。

患者の受療行動について、上益城地域の 36.3%の患者が上益城地域の医療機関に入院していますが、それ以外の患者は上益城地域外に流出しており、隣接する熊本市の医療機関への入院が 48.2%と最も多くなっています。

### (1) 熊本・上益城地域 医療施設情報

( )は人口10万対

	病院施設	一般診療所	歯科診療所	薬局
熊本・上益城保健医療圏	103 (12.6)	616 (75.2)	434 (53.0)	430 (52.3)
熊本市	91 (12.3)	570 (77.3)	407 (55.2)	387 (52.4)
上益城	12 (14.7)	46 (56.3)	27 (33.0)	43 (51.4)
全県	202 (11.8)	1,194 (69.5)	832 (48.4)	884 (51.5)

### (3) 入院患者の動向

入院先	患者住所		熊本地域		上益城地域	
	熊本・上益城保健医療圏域 (%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)
熊本・上益城保健医療圏	92.2	7,582	/	/	/	/
(再掲) 熊本市	85.6	7,041	91.1	6,535	48.2	506
(再掲) 上益城	6.6	541	2.2	160	36.3	381
宇城保健医療圏	1.3	103	0.9	62	3.9	41
有明保健医療圏	0.2	14	0.2	12	0.2	2
鹿本保健医療圏	0.2	14	0.2	14	0	0
菊池保健医療圏	3.7	308	3.2	231	7.3	77
阿蘇保健医療圏	0.2	20	0	0	1.9	20
八代保健医療圏	0.2	14	0.2	14	0	0
芦北保健医療圏	0.5	38	0.4	30	0.8	8
球磨保健医療圏	0	2	0	2	0	0
天草保健医療圏	0.4	36	0.4	30	0.6	6
県外	1.1	93	1.2	85	0.8	8

### (2) 熊本・上益城地域 病床数

( )は人口10万対

	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床
熊本・上益城保健医療圏	10,496 (1,280.6)	3,246 (396.1)	3,250 (396.5)	25 (3.1)	8 (1.0)
熊本市	10,097 (1,368.4)	2,777 (376.4)	3,250 (440.5)	25 (3.4)	8 (1.1)
上益城	399 (488.1)	469 (573.8)	0 (0)	0 (0)	0* (0)
全県	19,752 (1,149.9)	7,223 (420.5)	8,706 (506.8)	69 (4.0)	44 (2.6)

熊本県「熊本県医療機関一覧(令和5年4月1日時点:休止中除く)」、「熊本県衛生総合情報システム」、「熊本県推計人口調査(令和4年10月1日)」を基に熊本市保健所・御船保健所作成

厚生労働省「平成29年患者調査」を基に熊本市保健所・御船保健所作成